

【日本企業の広報】 天皇誕生日祝賀レセプションにおける企業展示(オーストラリア・西オーストラリア州)

開催日: 令和5年2月23日
場 所: 在パース総領事公邸
主 催: 在パース総領事館
参加企業: トヨタ自動車オーストラリア

在パース総領事館

【概要】

- 本年2月、在パース総領事公邸において、約230名が参加し天皇誕生日祝賀レセプションを開催。レセプションではトヨタ自動車オーストラリアと協力し、トヨタの脱炭素への取り組みを紹介。
- トヨタ自動車は、脱炭素化を目指し注目が集まる水素活用について豪州でも様々な取り組みを行っているが、水素ステーションの普及が大きな課題となっている。
- 昨年12月、ATCO社は、マッガーワン西豪州首相を招き西オーストラリア州初となるグリーン水素充填ステーションを開設。これにより、西オーストラリア州でも水素モビリティの足掛かりが出来たことから、トヨタ自動車は水素をより身近に感じてもらう機会となるよう、トヨタの水素燃料電池車MIRAI（ミライ）の最新バージョンを公邸庭に展示。
- また、ATCO社所有のミライを使用し、マッガーワン西豪州首相に公邸周辺をテストドライブする機会を設けた。右により、同首相は試乗後のレセプションの挨拶の中でミライを自ら運転した興奮を伝えた。
- 同首相は今後も様々な機会に水素自動車運転の感触を発信することが期待され、鉄鉱石やLNGといった資源エネルギー分野に加え、脱炭素分野への日本のプレゼンスが高まり、水素やアンモニアなど新分野で日本と西オーストラリア州の更なる協力が繋がること期待される。

